

証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況

1. 特別目的事業体（SPEs）

（単位：億円）

	時価	含み損益	実現損益
特別目的事業体（SPEs）	—	—	—
ABCP	—	—	—
SIV	—	—	—
その他	—	—	—

2. 債務担保証券（CDO）

（単位：億円）

	時価	含み損益	実現損益
債務担保証券（CDO）	—	—	—
CDO（メザニン）	—	—	—
うちサブプライム関連	—	—	—
CLO	—	—	—
CBO	—	—	—
その他	—	—	—

3. その他のサブプライム・Alt-Aエクスポージャー

（単位：億円）

	時価	含み損益	実現損益
その他のサブプライム・Alt-Aエクスポージャー	—	—	—

4. 商業用不動産担保証券（CMBS）

（単位：億円）

	時価	（参考）	含み損益	実現損益
		平成22年6月末		
商業用不動産担保証券（CMBS）※	39	40	△0	—
国内	39	40	△0	—

※CMBSは大半が国内の円建債券、一部が円建買入金銭債権。

5. レバレッジド・ファイナンス

（単位：億円）

	時価	（参考）	含み損益	実現損益
		平成22年6月末		
レバレッジド・ファイナンス	—	—	—	—

【合計（1～5の証券化商品）】

（単位：億円）

	時価	含み損益	実現損益
合計	39	△0	—
うちサブプライム関連	—	—	—

6. その他

①住宅ローン担保証券 (RMBS)

《住宅金融支援機構債券・住宅金融公庫債券（時価合計 699億円）を除く》

- ・時価 870億円（含み損益 +44億円）
- ・裏付資産は、すべて国内の民間金融機関（メガバンク中心）の住宅ローン

②クレジットリンクローン

- ・貸付残高 460億円
- ・主な裏付資産は、欧米の企業向けの複数債権

③クレジットリンク債

- ・時価 20億円（含み損益 +0億円）
- ・裏付資産は、国内企業向け債権

④ヘッジファンド

- ・時価 418億円（含み損益 △66億円）
- ・主な投資先は、米国
- ・ファンド・オブ・ファンズが中心

【サブプライム関連商品への投資について】

①～③につきましては、サブプライム関連商品を含んでおりません。

④ヘッジファンドにつきましては、運用会社への調査を通じてファンド・オブ・ファンズの中の一部のファンドにおいてサブプライム関連商品への投資を確認しておりますが、平成22年9月末基準の投資額は買いポジション約1億円、売りポジション約0億円となっております。